

# 「置賜地域の酒蔵 17 蔵の酒瓶の展示」企画・制作委託業務 企画提案競技（公募型プロポーザル方式）実施要領

## 1 目的

この業務は、平成28年12月16日のG I「山形清酒」指定を契機として、置賜地域の酒蔵17蔵を紹介し、置賜地域の有益な観光資源である地酒をPRし観光誘客を促進するため、JR米沢駅構内に置賜地域の地酒の酒瓶を展示する「置賜地域の酒蔵17蔵の酒瓶の展示」企画・制作委託業務の受託者の選定にあたり実施する公募型プロポーザル方式（以下「プロポーザル」という。）に関して、必要な事項を定めるものである。

## 2 公募型プロポーザル方式に付する業務に関する事項

### (1) 委託業務の名称

「置賜地域の酒蔵17蔵の酒瓶の展示」企画・制作委託業務

### (2) 委託業務の概要

置賜地域の酒蔵17蔵の酒瓶を展示するディスプレイの企画、制作及びJR米沢駅への設置

### (3) 委託業務の期間

契約締結の日から平成29年11月15日（水）まで

### (4) 委託業務の内容

やまがた冬のあった回廊キャンペーン実行委員会が委託する業務は、「置賜地域の酒蔵17蔵の酒瓶の展示」企画・制作委託業務とし、その内容は『「置賜地域の酒蔵17蔵の酒瓶の展示」企画・制作委託業務基本仕様書』（以下「仕様書」という。）のとおりとする。

### (5) 提案上限額

本委託業務の提案上限額は、280千円（消費税及び地方消費税を含む）とする。

## 3 応募に関する事項

### (1) 応募資格

応募できる者は、次に掲げる要件を全て満たす者とする。

- ① 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項の規定に該当しないこと。
- ② 山形県税（山形県税に附帯する税外収入を含む。）又は消費税を滞納していないこと。
- ③ 1年以上引き続き業として当該プロポーザルに付する契約に係る業務を営んでいること。
- ④ 山形県競争入札参加資格者指名停止要綱に基づく指名停止措置を受けていないこと。
- ⑤ 県内に事業所（本店、支店又は営業所）を有する法人その他の団体であること。

### (2) 欠格要件

次のいずれかに該当する場合は、失格とする。

- ① 前号に規定する応募資格となる要件を満たしていないとき
- ② 役員等（企画提案者が個人である場合にはその者を、企画提案者が法人である場合にはその役員又はその支店若しくは契約を締結する事務所の代表者をいう。以下同じ。）が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者（以下「暴力団員等」という。）であると認められる者であるとき

- ③ 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる者であるとき
- ④ 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用したと認められる者であるとき
- ⑤ 役員等が、暴力団又は暴力団員等に対して資金等を供給し、又は便宜を供与する等直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していると認められる者であるとき
- ⑥ 役員等が、暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していると認められるとき
- ⑦ 提案書類に虚偽又は不正があったとき
- ⑧ 提出書類に記載すべき内容が記載されていないなど、企画書等が本要綱で示した要件に適合しないとき
- ⑨ 本要綱や、提出方法、提出期限を守らなかったとき
- ⑩ 提案内容が提案上限額を上回るとき

#### 4 プロポーザルの参加申し込み

##### (1) 提出書類及び提出部数

- ① 参加申込書（様式第1号） 1部
- ② 参加事業者概要書（様式第2号） 1部
- ③ 企画書 原本1部、副本5部
  - ア 企画書の提出は1社1案とする。
  - イ 企画書は、仕様書を踏まえ下記の事項を記載したものを提出すること。
    - ・企画・制作コンセプト（A4判 片面印刷 1枚）
    - ・提案概要（A4判 片面印刷 1枚）
 仕様書「5 委託業務の内容（1）②構成イメージ及び留意点」に沿って、制作企画すること。
    - ・業務スケジュール（A4判 片面印刷 1枚）
 業務遂行にあたってのスケジュールを作成すること。
 

※なお、これらは横長とし短辺をホチキスで綴ること。
- ④ 経費見積書（任意様式） 原本1部、副本5部
  - ア 積算根拠が明確になるよう具体的に記載すること。
  - イ 当業務にかかる企画費、取材経費（交通費・宿泊費等）、人件費、制作諸費、編集費、諸経費等、必要と見込まれる経費は全て計上すること。ただし、撤去費用は含まないものとする。
  - ウ 見積価格は、消費税及び地方消費税の額を含めた金額ならびに消費税及び地方消費税抜き金額を明記すること。
- ⑤ 本業務に係る受託体制（任意様式） 原本1部、副本5部
  - 組織体制、統括責任者及び業務従事者を記載すること。

##### (2) 提出期限

- ① 参加申込書（様式第1号）及び参加事業者概要書（様式第2号）  
平成29年10月18日（水）午後5時15分  
※参加申し込みは事務局からの受付確認メールをもって完了とする。
- ② 企画書、経費見積書及び本業務に係る受託体制  
平成29年10月23日（月）午後5時15分

(3) 提出先

「10 事務局」へ提出すること。

(4) 提出方法

持参又は郵送による。

- ① 郵送の場合は、配達証明付きの書留郵便に限るものとし、提出期限必着とする。
- ② 持参する場合は、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日、日曜日及び土曜日（以下「休日等」という。）を除く午前8時30分から午後5時15分まで（正午から午後1時までの間を除く）に提出先に持参すること。

## 5 企画にあたっての留意事項

(1) 一般的事項

企画書等の作成にあたって必要な資料等は、企画提案者において入手すること。

(2) 業務体制

受託業務に当たる統括責任者を置くとともに、当該業務担当の業務従事者を確保すること。また、統括責任者及び業務従事者は、業務を遂行する上で必要な知識と技能を有すること。なお、統括責任者は委託業務を総括すること。また、やまがた冬のあった回廊キャンペーン実行委員会からの指示がある場合は、すべて統括責任者を通して行い、滞りのないようにすること。

(3) その他の留意点

- ① 企画書の記述が特許権など法令に基づいて保護される第三者の権利が対象となっているものを使用した結果生じた責任については、企画提案者が負うものとする。
- ② 企画提案者は本事業公募に係るすべての書類、またその内容について、当実行委員会の許可なく譲渡、公開をしてはならない。

## 6 企画書作成等に関する質問・問い合わせについて

(1) 質問ができるのは、「4 プロポーザルの参加申し込み」をした者に限る。

(2) 質問の方法

企画書の作成にかかる質問等は、別紙『「置賜地域の酒蔵17蔵の酒瓶の展示」企画・制作委託業務に係る質問書（様式第3号）』により、ファクシミリ又は電子メールのいずれかの方法により行うこと。

(3) 質問の受付期間

平成29年10月19日（木）午後5時15分までとする。

(4) 質問に対する回答

回答は、ファクシミリ又は電子メールのいずれかの方法により、全応募者に行う。ただし、質問者の独自の企画に関わる場合は、当該質問者にのみ回答する。

なお、最終回答は、平成29年10月20日（金）までに行うものとする。

## 7 企画審査会の開催について

(1) 期日 平成29年10月25日（水） 午前10時から（予定）

場所 山形県置賜総合支庁本庁舎 503会議室

※ 集合時間及び集合場所は別途連絡する。

## (2) プレゼンテーションの実施方法

- ① 時間は1社15分（プレゼンテーション8分以内。質疑、その他）の予定であるが、提案者数に応じて変更する場合がある。
- ② 出席人数は1社2名以内とする。
- ③ プレゼンテーション当日の追加資料の配布は認めない。説明資料は、上記4（1）③、④、⑤により事前に提出された紙ベースの書類に限定する。

## (3) 審査基準

企画書の提案内容について各社によるプレゼンテーションを受け、以下の審査基準により採点を行い、最も優れた1社を選定する。なお、審査基準は、以下のとおりとし、100点を満点として評価するものとする。

- ① 置賜地域の酒蔵17蔵の酒瓶の展示
  - ・G I「山形清酒」をアピールしているか。
  - ・置賜の地酒ファンの増加と置賜地域への観光誘客を促進する効果的なディスプレイとなっており、目にした者に強い印象を与えているか。
  - ・酒瓶の配置及び各酒蔵の紹介文書は、視覚的に注意を引く高さとなっており、単に並べるのではなく、見易さ・読み易さに配慮しているか。
  - ・ディスプレイの裏面にもポスター等の掲出ができるように配慮しているか。
  - ・ディスプレイ前にチラシやパンフレットの配架やその他関係する展示品の配置に配慮しているか。
  - ・ディスプレイの転倒防止のため、固定措置を講じ、駅利用者に怪我のないように特段の配慮をとっているか。
- ② 業務遂行体制
  - ・適切な業務受託体制がとられているか。
  - ・適切な作成スケジュールであるか。
- ③ 経費見積額の妥当性
  - ・経費見積額の積算内容が妥当なものとなっているか。
  - ・内容と比較して経済的な見積額となっているか。
- ④ 総合評価
  - ・総合的に判断して、J R利用者を対象とした観光誘客の促進に効果的な展示となっているか。

## (4) 審査結果の通知

- ① 通知期日：平成29年10月26日（木）
- ② 通知方法：提案書を提出した事業者にも文書で通知する。

## 8 契約の締結

本企画提案に係る契約については、次により行う。

### (1) 受託者の決定

企画審査会において決定した最優秀者を優先交渉者とし、やまがた冬のあった回廊キャンペーン実行委員会と優先交渉者で協議のうえ、予定価格の範囲内で受託者と契約を締結する。ただし、特別な理由により最優秀者と契約締結ができない場合は、他の提案者のうち順位が上位の者から順に契約交渉を行うものとし、最終的に交渉が成立した提案者を受託者とする。

### (2) 契約書の作成

やまがた冬のあった回廊キャンペーン実行委員会と受託者で協議した上で契約書を作成する。

(3) 支払条件

支払方法は、原則として業務完了後の一括払いとし、前金払は行わないこととする。

(4) その他契約に関する事項

契約時における仕様は、別紙仕様書のとおり。

## 9 その他

- ① この要領に定めのない事項については、別途協議のうえ決定する。
- ② 提出された企画書は返却しない。
- ③ 提出期限後の企画書の提出は認めない。また、提出期限後の差替え及び再提出も認めない。
- ④ 採用された企画案については、内容の一部変更を指示することがある。
- ⑤ 企画書の著作権は、当該企画書提案者に帰属する。
- ⑥ 当該契約に係る予算が成立しない場合は、この公告は効力を有しない。

## 10 事務局

やまがた冬のあった回廊キャンペーン実行委員会事務局

(山形県置賜総合支庁産業経済部地域産業経済課観光振興室)

住所：〒992-0012 米沢市金池七丁目1-50

電話：0238-26-6098

FAX：0238-26-6047